

00862.023281



PATENT APPLICATION

IN THE UNITED STATES PATENT AND TRADEMARK OFFICE

In re Application of:)
SHUICHI KUMADA) : Examiner: Not Yet Assigned
Application No.: 10/694,837) : Group Art Unit: NYA
Filed: October 29, 2003) :
For: IMAGE PROCESSING) :
APPARATUS AND METHOD : December 3, 2003

Commissioner for Patents
P.O. Box 1450
Alexandria, VA 22313-1450

SUBMISSION OF PRIORITY DOCUMENTS

Sir:

In support of Applicant's claim for priority under 35 U.S.C. § 119, enclosed are certified copies of the following Japanese applications:

2002-318217, filed October 31, 2002;

2002-318218, filed October 31, 2002; and

2003-365479, filed October 27, 2003.

Applicant's undersigned attorney may be reached in our New York office by telephone at (212) 218-2100. All correspondence should continue to be directed to our address given below.

Respectfully submitted,



Attorney for Applicant
~~Lock See Yu-Jahn~~ _____
Registration No. 38,667

FITZPATRICK, CELLA, HARPER & SCINTO
30 Rockefeller Plaza
New York, New York 10112-3800
Facsimile: (212) 218-2200

NY_MAIN 392916v1

CFM03281

VS

101694,837

日本国特許庁
JAPAN PATENT OFFICE

別紙添付の書類に記載されている事項は下記の出願書類に記載されている事項と同一であることを証明する。

This is to certify that the annexed is a true copy of the following application as filed with this Office.

出願年月日 2002年10月31日
Date of Application:

出願番号 特願2002-318217
Application Number:

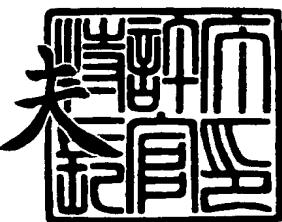
[ST. 10/C] : [JP2002-318217]

出願人 キヤノン株式会社
Applicant(s):

2003年11月18日

特許庁長官
Commissioner,
Japan Patent Office

今井康



出証番号 出証特2003-3095027

【書類名】 特許願

【整理番号】 4664046

【提出日】 平成14年10月31日

【あて先】 特許庁長官

【国際特許分類】 G06F 9/00

【発明の名称】 画像処理装置およびその方法

【請求項の数】 12

【発明者】

【住所又は居所】 東京都大田区下丸子3丁目30番2号 キヤノン株式会社内

【氏名】 熊田 周一

【特許出願人】

【識別番号】 000001007

【氏名又は名称】 キヤノン株式会社

【代理人】

【識別番号】 100076428

【弁理士】

【氏名又は名称】 大塚 康徳

【電話番号】 03-5276-3241

【選任した代理人】

【識別番号】 100112508

【弁理士】

【氏名又は名称】 高柳 司郎

【電話番号】 03-5276-3241

【選任した代理人】

【識別番号】 100115071

【弁理士】

【氏名又は名称】 大塚 康弘

【電話番号】 03-5276-3241

【選任した代理人】

【識別番号】 100116894

【弁理士】

【氏名又は名称】 木村 秀二

【電話番号】 03-5276-3241

【手数料の表示】

【予納台帳番号】 003458

【納付金額】 21,000円

【提出物件の目録】

【物件名】 明細書 1

【物件名】 図面 1

【物件名】 要約書 1

【包括委任状番号】 0102485

【プルーフの要否】 要

【書類名】 明細書

【発明の名称】 画像処理装置およびその方法

【特許請求の範囲】

【請求項1】 印刷シミュレーションの対象となるネットワーク上のカラープリンタを選択する選択する第一の選択手段と、

前記対象プリンタのシミュレーション出力を行うネットワーク上のカラープリンタを選択する第二の選択手段と、

シミュレーション出力時のカラーマッチング処理に必要なプロファイルをネットワークを通じて選択するプロファイル選択手段と、

選択したプロファイルを用いて画像データにカラーマッチングを行うマッチング手段と、

前記画像データをビットマップデータに展開する展開手段と、

展開されたビットマップデータを画像ファイルに変換する変換手段と、

変換された画像ファイルを、前記第二の選択手段によって選択されたプリンタで出力する出力手段とを有することを特徴とする画像処理装置。

【請求項2】 ネットワーク接続された他サイトのプリンタの出力をシミュレートする画像処理装置であって、

前記シミュレーションの対象にする他サイトのプリンタ、シミュレーション出力を行わせる自サイトのプリンタ、および、前記シミュレーション出力のカラーマッチングに必要なプロファイルを選択するための選択手段と、

選択されたプロファイルをネットワーク上のプロファイルデータベースから検索し、その使用を、前記シミュレーション対象のプリンタに指示する設定手段と、

前記シミュレーション対象のプリンタにシミュレートすべき画像データを送信し、前記シミュレーション対象のプリンタから返される画像データを前記シミュレーション出力用のプリンタに転送する通信手段とを有することを特徴とする画像処理装置。

【請求項3】 前記シミュレーション対象のプリンタは、使用が指示されたプロファイルを用いて、受信される画像データにカラーマッチングを施し、カラーマ

ッキングを施した画像データをビットマップデータに展開し、展開したビットマップデータを所定フォーマットの画像データに変換した後、前記通信手段に返すことを特徴とする請求項2に記載された画像処理装置。

【請求項4】 前記選択手段により、前記シミュレーション対象のプリンタから返される画像データのフォーマットを選択可能であることを特徴とする請求項3に記載された画像処理装置。

【請求項5】 ネットワーク接続された他サイトのプリンタの出力をシミュレートする画像処理装置であって、

前記シミュレーションの対象にする他サイトのプリンタ、シミュレーション出力を行わせる自サイトのプリンタ、および、前記シミュレーション出力のカラーマッチングに必要なプロファイルを選択するための選択手段と、

選択されたプロファイルをネットワーク上のプロファイルデータベースから検索し、その使用を、前記シミュレーション対象のプリンタが接続されたサイトのサーバに指示する設定手段と、

前記サーバにシミュレートすべき画像データを送信し、前記サーバから返される画像データを前記シミュレーション出力用のプリンタに転送する通信手段とを有することを特徴とする画像処理装置。

【請求項6】 前記サーバは、使用が指示されたプロファイルを用いて、受信される画像データにカラーマッチングを施し、カラーマッチングを施した画像データを前記シミュレーション対象のプリンタへ転送することを特徴とする請求項5に記載された画像処理装置。

【請求項7】 前記シミュレーション対象のプリンタは、受信される画像データをビットマップデータに展開し、展開したビットマップデータを所定フォーマットの画像データに変換した後、前記サーバに返すことを特徴とする請求項6に記載された画像処理装置。

【請求項8】 前記シミュレーション出力用のプリンタは、受信される画像データに基づく画像を記録媒体に形成することを特徴とする請求項2から請求項7の何れかに記載された画像処理装置。

【請求項9】 ネットワーク接続された他サイトのプリンタの出力をシミュレー

トする画像処理方法であって、

前記シミュレーションの対象とする他サイトのプリンタ、シミュレーション出力を行わせる自サイトのプリンタ、および、前記シミュレーション出力のカラーマッチングに必要なプロファイルを選択させ、

選択されたプロファイルをネットワーク上のプロファイルデータベースから検索し、その使用を、前記シミュレーション対象のプリンタに指示し、

前記シミュレーション対象のプリンタにシミュレートすべき画像データを送信し、前記シミュレーション対象のプリンタから返される画像データを前記シミュレーション出力用のプリンタに転送することを特徴とする画像処理方法。

【請求項10】 ネットワーク接続された他サイトのプリンタの出力をシミュレートする画像処理方法であって、

前記シミュレーションの対象とする他サイトのプリンタ、シミュレーション出力を行わせる自サイトのプリンタ、および、前記シミュレーション出力のカラーマッチングに必要なプロファイルを選択させ、

選択されたプロファイルをネットワーク上のプロファイルデータベースから検索し、その使用を、前記シミュレーション対象のプリンタが接続されたサイトのサーバに指示し、

前記サーバにシミュレートすべき画像データを送信し、前記サーバから返される画像データを前記シミュレーション出力用のプリンタに転送することを特徴とする画像処理方法。

【請求項11】 情報処理装置を制御して、請求項8または請求項9に記載された画像処理を実行することを特徴とするプログラム。

【請求項12】 請求項10に記載されたプログラムが記録されたことを特徴とする記録媒体。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】

本発明は画像処理装置およびその方法に関し、例えば、インターネットなどのネットワークを介して、他サイトにあるプリンタの出力をシミュレーションする

画像処理に関する。

【0002】

【従来の技術】

特開平7-222009号公報に記載されたように、カラーマネージメントシステム(CMS)はCMM (Color Management Module) およびデバイスプロファイルで構成され、変換前のソースデバイスに対応するプロファイルと、変換後のデスティネーションデバイスに対応するプロファイルを用いて色変換処理を行う。前者のプロファイルはソースプロファイル、後者のプロファイルはデスティネーションプロファイルと呼ばれる。

【0003】

図1はモニタ色空間（モニタRGB）または印刷色の色空間（印刷色CMYK）をプリンタ色空間（プリンタCMYK）へ変換する色変換処理を示す図、図2はデバイスプロファイルの構造例を示す図である。

【0004】

この場合、ソースデバイスはモニタあるいは校正印刷機または標準印刷色であり、そのモニタまたは印刷色のプロファイルがソースプロファイル103になる。また、デスティネーションデバイスはプリンタであり、そのプリンタのプロファイルがデスティネーションプロファイル104になる。

【0005】

プロファイルは、管理のためのヘッダ部105およびデータ格納部106に分けられる。ヘッダ部105には、そのプロファイルがどのデバイス（例えばモニタ）に対応するかを示すデバイス情報、および、そのプロファイルがどのCMMで使用されるかを示すCMM情報などが格納されている。また、データ格納部106には、そのプロファイルを識別するためのプロファイル記述情報、および、カラーマッチングに必要なデータが格納されている。

【0006】

そして、プロファイル記述情報には、例えば「Canon IX-4015」のようにメーカー名および製品名の情報が含まれる。また、カラーマッチングに必要なデータとして、モニタプロファイルにはモニタRGBからPCS (Profile Connection Space)1

02であるCIE XYZまたはCIE Labへ変換するためのデータ、印刷色プロファイルには印刷色CMYKからPCS 102へ変換するためのデータ、プリンタプロファイルにはPCS 102からプリンタCMYKへのデータが格納されている。

【0007】

【発明が解決しようとする課題】

インターネットなどの普及により、他サイトにあるプリンタで画像を形成することが可能になった。その際、遠隔地（他サイト）のプリンタのカラーマッチング出力をシミュレートすることが望まれる。

【0008】

本発明は、上述の問題を個々にまたはまとめて解決するためのもので、他サイトのプリンタのカラーマッチング出力をシミュレートすることを目的とする。

【0009】

【課題を解決するための手段】

本発明は、前記の目的を達成する一手段として、以下の構成を備える。

【0010】

本発明にかかる画像処理装置は、印刷シミュレーションの対象となるネットワーク上のカラープリンタを選択する選択する第一の選択手段と、前記対象プリンタのシミュレーション出力を行うネットワーク上のカラープリンタを選択する第二の選択手段と、シミュレーション出力時のカラーマッチング処理に必要なプロファイルをネットワークを通じて選択するプロファイル選択手段と、選択したプロファイルを用いて画像データにカラーマッチングを行うマッチング手段と、前記画像データをビットマップデータに展開する展開手段と、展開されたビットマップデータを画像ファイルに変換する変換手段と、変換された画像ファイルを、前記第二の選択手段によって選択されたプリンタで出力する出力手段とを有することを特徴とする。

【0011】

また、ネットワーク接続された他サイトのプリンタの出力をシミュレーションする画像処理装置であって、前記シミュレーションの対象にする他サイトのプリンタ、シミュレーション出力を行わせる自サイトのプリンタ、および、前記シミ

ュレーション出力のカラーマッチングに必要なプロファイルを選択するための選択手段と、選択されたプロファイルをネットワーク上のプロファイルデータベースから検索し、その使用を、前記シミュレーション対象のプリンタに指示する設定手段と、前記シミュレーション対象のプリンタにシミュレーションすべき画像データを送信し、前記シミュレーション対象のプリンタから返される画像データを前記シミュレーション出力用のプリンタに転送する通信手段とを有することを特徴とする。

【0012】

また、ネットワーク接続された他サイトのプリンタの出力をシミュレーションする画像処理装置であって、前記シミュレーションの対象にする他サイトのプリンタ、シミュレーション出力を行わせる自サイトのプリンタ、および、前記シミュレーション出力のカラーマッチングに必要なプロファイルを選択するための選択手段と、選択されたプロファイルをネットワーク上のプロファイルデータベースから検索し、その使用を、前記シミュレーション対象のプリンタが接続されたサイトのサーバに指示する設定手段と、前記サーバにシミュレーションすべき画像データを送信し、前記サーバから返される画像データを前記シミュレーション出力用のプリンタに転送する通信手段とを有することを特徴とする。

【0013】

本発明にかかる画像処理方法は、ネットワーク接続された他サイトのプリンタの出力をシミュレーションする画像処理方法であって、前記シミュレーションの対象にする他サイトのプリンタ、シミュレーション出力を行わせる自サイトのプリンタ、および、前記シミュレーション出力のカラーマッチングに必要なプロファイルを選択させ、選択されたプロファイルをネットワーク上のプロファイルデータベースから検索し、その使用を、前記シミュレーション対象のプリンタに指示し、前記シミュレーション対象のプリンタにシミュレーションすべき画像データを送信し、前記シミュレーション対象のプリンタから返される画像データを前記シミュレーション出力用のプリンタに転送することを特徴とする。

【0014】

また、ネットワーク接続された他サイトのプリンタの出力をシミュレーション

する画像処理方法であって、前記シミュレーションの対象にする他サイトのプリンタ、シミュレーション出力を行わせる自サイトのプリンタ、および、前記シミュレーション出力のカラーマッチングに必要なプロファイルを選択させ、選択されたプロファイルをネットワーク上のプロファイルデータベースから検索し、その使用を、前記シミュレーション対象のプリンタが接続されたサイトのサーバに指示し、前記サーバにシミュレーションすべき画像データを送信し、前記サーバから返される画像データを前記シミュレーション出力用のプリンタに転送することを特徴とする。

【0015】

【発明の実施の形態】

以下、本発明にかかる一実施形態の画像処理装置を図面を参照して詳細に説明する。

【0016】

【第1実施形態】

【構成】

図3は実施形態のネットワークシステムの構成例を示す図である。

【0017】

実施形態のネットワークシステムは、インターネットなどの大規模ネットワーク(WAN)200で結ばれた、遠隔のサイトAおよびサイトBから構成される。

【0018】

サイトAには、クライアント201、ネットワークプリンタ202(プリンタコントローラによりネットワークに接続されている)、WAN 200との接続インターフェイス機能をもつサーバ203、並びに、サーバ203に接続された、デバイスなどのプロファイルが格納されるプロファイルデータベース(DB)204が含まれる。なお、クライアント201は、モニタ表示や画像処理に必要なCPUやVRAMなど、および、ネットワーク通信に必要な通信機能を備えている。

【0019】

一方、サイトBには、ネットワークプリンタ(プリンタコントローラによりネットワークに接続されている)211、並びに、WAN 200との接続インターフェイス機

能をもつサーバ213が含まれる。なお、プリンタ211のプリンタコントローラには、サイトB上のデバイスなどのプロファイルが格納されるプロファイルDB 212が接続されている。

【0020】

なお、図3には各サイトにプリンタが一台接続されたれいを示すが、各サイトに複数種類の複数のプリンタが接続可能であることは言うまでもない。また、ネットワークシステムを組むサイトは二つに限らず、二つ以上であれば任意である。さらに、サイト同士の接続はWANに限らず、例えば建屋単位、建物の各階単位、部署単位などに構成されたサイトを連結したようなネットワークシステムでもよい。

【0021】

[ユーザインタフェイス]

図4はクライアント201において、プリンタ211のカラーマッチング出力を、プリンタ202でシミュレーション出力する際の設定を行うユーザインタフェイスの一例を示す図で、クライアント201上で稼動するソフトウェアによって、クライアント201のモニタに表示される。

【0022】

「ターゲットプリンタ」とは、カラーマッチング出力のシミュレーション対象のプリンタで、図4の例ではプリンタ211が選択されている。「出力プリンタ」とは、シミュレーション出力を行うプリンタで、図4の例ではプリンタ202が選択されている。

【0023】

プロファイル設定では、入力画像データの色特性に対応するプロファイル、並びに、出力プリンタおよびターゲットプリンタのプロファイルを設定または選択可能である。図4の例では、入力画像がCMYKの場合は「Japan Color」の印刷プロファイルが、RGBの場合は「sRGB Monitor」のプロファイルが選択（設定）されている。また、シミュレーションターゲットとしてターゲットプリンタであるBプリンタのプロファイルが、プリンタとして出力プリンタであるAプリンタのプロファイルが選択（設定）されている。

【0024】

また、ファイル設定では、画像ファイルフォーマットとしてよく使用されるTIFF、JPEG、JFIFなどが選択可能で、図4の例ではTIFFが選択されている。

【0025】

なお、図には示さないが、プロファイル設定において、解像度、マッピングアルゴリズム（例えば色味重視、忠実再現および彩やかさ重視など）、記録媒体の種類、インクの種類や画像を観る人間の地域特性などを考慮した設定も可能で、そのような情報が設定された場合は、設定された情報に対応するプロファイルが選択される。

【0026】

[処理]

図5はサイトBのプリンタ211のカラーマッチング出力結果を、ネットワークを介して、プリンタ202にシミュレーション出力させるための処理を示すフローチャートで、クライアント201上で稼動するソフトウェアによって実行される処理である。

【0027】

ユーザが、図4に示すユーザインタフェイスの各項目を設定して[OK]ボタンを押すと、ユーザインタフェイスの設定に従い、ターゲットプリンタおよび出力プリンタを設定する(S100-S101)。続いて、ユーザインタフェイスの設定に従い、シミュレーション出力に必要なプロファイルを設定し(S102)、プロファイルの設定にエラーがないかチェックする(S103)。もし、エラーがある場合はエラーメッセージをモニタに表示し(S106)、その後、処理を終了する。

【0028】

プロファイルの設定にエラーがなければ、ユーザインタフェイスの設定に従い、カラーマッチング後のビットマップ画像データのファイルフォーマットをターゲットプリンタのプリンタコントローラに指示し(S104)、シミュレーション出力処理を実行する(S105)。

【0029】

この結果、図4に示す設定が行われた場合、クライアント201から出力される画

像は、サイトBのプリンタ211でカラーマッチングされ、そのカラーマッチング結果がプリンタ202によってシミュレーション出力される。

【0030】

●プロファイルの設定

図6はプロファイル設定処理(S102)の詳細を示すフローチャートである。

【0031】

ユーザインタフェイスの設定に従い、入力画像がCMYKデータの場合に適用される色特性のプロファイルが設定され(S200)、入力画像がRGBデータの場合に適用される色特性のプロファイルが設定され(S201)、ターゲットプリンタのプロファイルが設定され(S202)、出力プリンタのプロファイルが設定される(S203)。

【0032】

この一連の設定により、シミュレーション出力処理に必要なプロファイルが設定される。

【0033】

図7はステップS200、S201、S202およびS203それぞれにおけるプロファイル設定の詳細を示すフローチャートである。

【0034】

まず、サイトBのプロファイルDB 212にアクセスして、プロファイルDB 212に格納されたプロファイル情報（一覧）を取得し(S300)、取得したプロファイル情報に所望するプロファイルがリストされているか否かをチェックする(S301)。所望するプロファイルがリストされていれば、その選択をプリンタ211のプリンタコントローラに指示し(S302)、処理を終了する。

【0035】

もし、所望するプロファイルがリストされていない場合は、サイトAのプロファイルDB 204にアクセスして、プロファイルDB 204に格納されたプロファイル情報（一覧）を取得する(S303)。そして、取得したプロファイル情報に、所望するプロファイルがリストされているか否かをチェックする(S304)。所望するプロファイルがリストされていれば、そのプロファイルをプロファイルDB 204からプロファイルDB 212にダウンロードし、ダウンロードしたプロファイルの選択をプリ

ンタ211のプリンタコントローラに指示し(S305)、処理を終了する。

【0036】

もし、所望するプロファイルが、プロファイルDB 204のプロファイル情報にもリストされていない場合は、エラーメッセージを返し(S306)、処理を終了する。

【0037】

この一連の処理により、ネットワーク上のプロファイルDBにアクセスして、必要なプロファイルが設定される。

【0038】

●シミュレーション出力処理

図8はステップS105におけるシミュレーション出力処理の詳細を示すフローチャートである。

【0039】

クライアント201上のプリンタドライバにより、画像データをプリンタ211が解釈可能なPDL (Page Description Language)データに変換し(S400)、PDLデータをサーバ203および213を介してプリンタ211に送信する(S401)。

【0040】

PDLデータを受信したプリンタ211のプリンタコントローラは、そのPDLデータを解析し(S421)、PDLデータの解析結果をチェックしてエラーが発生したか否かを判定する(S422)。もし、エラーがあればエラーメッセージをクライアント201へ返し(S423)、処理を終了する。なお、図には示さないが、エラーメッセージを受信したクライアント201は、そのメッセージをモニタに表示して処理を終了する。

【0041】

エラーがなければ、プリンタ211のプリンタコントローラは、PDLデータをビットマップデータに展開し(S424)、展開したビットマップデータをステップS104で指定されたファイルフォーマットに変換し(S425)、そのファイルデータを、サーバ213および203を介して、クライアント201へ送信する(S426)。

【0042】

クライアント201は、プリンタ211からファイルデータを受信すると(S402)、そ

のファイルデータをプリンタ202に転送する(S403)。

【0043】

プリンタ202は、クライアント201からファイルデータを受信すると、そのファイルデータをビットマップデータに変換し(S441)、そのビットマップデータに基づき画像を印刷する(S442)。

【0044】

この一連の処理により、クライアント201から出力される画像は、サイトBのプリンタ211によってカラーマッチングが施された後、サイトAのプリンタ202によってシミュレーション出力される。

【0045】

●PDLデータの解析

図9はステップS421におけるPDLデータの解析処理の詳細を示すフローチャートである。

【0046】

プリンタ211のプリンタコントローラは、PDLデータから色データ (CMYKまたはRGB) を取り出し(S500)、取り出した色データにカラーマッチング処理を施す(S501)。そして、エラーが発生したか否かをチェックし(S502)、エラーが発生した場合はエラーメッセージを返し(S503)、処理を終了する。

【0047】

図10はステップS501のカラーマッチング処理の詳細を示す図である。

【0048】

プリンタ211のプリンタコントローラは、ステップS200からS203で設定されたプロファイル、つまりRGBの場合はモニタプロファイル (図4の例ではsRGBモニタプロファイル)、CMYKの場合は印刷色プロファイル (図4の例ではJapan Colorプロファイル) およびプリンタプロファイル (図4の例ではBプリンタのプロファイル) に基づき、色データをBプリンタの色特性に応じたCMYKデータに変換する。さらに、BプリンタのCMYKデータを、プリンタプロファイル (図4の例ではBプリンタのプロファイル) およびプリンタプロファイル (図4の例ではAプリンタのプロファイル) に基づき、Aプリンタの色特性に応じたCMYKデータに変換する。

【0049】

つまり、ステップS424で展開されるビットマップデータは、プリンタ211の出力画像をプリンタ202でシミュレーション出力可能に変換されている。従って、クライアント201のユーザは、遠隔地にあるプリンタ211が出力する画像の色味を、近隣のプリンタ202のシミュレーション出力によって、確認することができる。

【0050】**【第2実施形態】**

以下、本発明にかかる第2実施形態の画像処理装置を説明する。なお、本実施形態において、第1実施形態と略同様の構成については、同一符号を付して、その詳細説明を省略する。

【0051】

図11は第2実施形態のネットワークシステムの構成例を示す図である。第1実施形態とは異なり、プロファイルDB 212は、プリンタ211のプリンタコントローラではなく、サーバ212に接続されている。

【0052】

図12はステップS105におけるシミュレーション出力処理の詳細を示すフローチャートである。

【0053】

クライアント201上のプリンタドライバにより、画像データをプリンタ211が解釈可能なPDLデータに変換し(S400)、PDLデータをサーバ203を介してサーバ213に送信する(S501)。

【0054】

PDLデータを受信したサーバ213は、そのPDLデータを解析し(S521)、PDLデータの解析結果をチェックしてエラーが発生したか否かを判定する(S522)。もし、エラーがあればエラーメッセージをクライアント201へ返し(S523)、処理を終了する。なお、図には示さないが、エラーメッセージを受信したクライアント201は、そのメッセージをモニタに表示して処理を終了する。

【0055】

エラーがなければ、サーバ213は、PDLデータをプリンタ211へ送信する(S524)。PDLデータを受信したプリンタ211のプリンタコントローラは、PDLデータをビットマップデータに展開し(S424)、展開したビットマップデータをステップS104で指定されたファイルフォーマットに変換し(S425)、そのファイルデータを、サーバ213へ送信する(S527)。

【0056】

サーバ213はファイルデータを受信すると(S525)、そのファイルデータをサーバ203を介して、クライアント201へ送信する(S426)。クライアント201は、サーバ213からファイルデータを受信すると(S502)、そのファイルデータをプリンタ202に転送する(S403)。

【0057】

プリンタ202は、クライアント201からファイルデータを受信すると、そのファイルデータをビットマップデータに変換し(S441)、そのビットマップデータに基づき画像を印刷する(S442)。

【0058】

この一連の処理により、クライアント201から出力される画像は、サイトBのサーバ213およびプリンタ211によってカラーマッチングが施された後、サイトAのプリンタ202によってシミュレーション出力される。

【0059】

なお、この場合は、図7に示したプロファイルの選択指示やプロファイルのダウンロードはサイトBのサーバ213に対して行われる。

【0060】

図13はステップS521におけるPDLデータの解析処理の詳細を示すフローチャートである。

【0061】

サーバ213は、PDLデータから色データ(CMYKまたはRGB)を取り出し(S700)、取り出した色データにカラーマッチング処理を施す(S701)。そして、エラーが発生したか否かをチェックし(S702)、エラーが発生した場合はエラーメッセージを返し(S704)、処理を終了する。また、エラーの発生がない場合は、PDLデータの

再構成、つまりステップS701で変換された色データに基づき、色データのみが変換された状態のPDLデータに戻す処理を行い(S703)、その後、処理を終了する。

【0062】

このようにして、ステップS424で展開されるビットマップデータは、プリンタ211の出力画像をプリンタ202でシミュレーション出力可能に変換されている。従って、クライアント201のユーザは、遠隔地にあるプリンタ211が出力する画像の色味を、近隣のプリンタ202のシミュレーション出力によって、確認することができる。

【0063】

【他の実施形態】

なお、本発明は、複数の機器（例えばホストコンピュータ、インターフェイス機器、リーダ、プリンタなど）から構成されるシステムに適用しても、一つの機器からなる装置（例えば、複写機、ファクシミリ装置など）に適用してもよい。

【0064】

また、本発明の目的は、前述した実施形態の機能を実現するソフトウェアのプログラムコードを記録した記憶媒体（または記録媒体）を、システムあるいは装置に供給し、そのシステムあるいは装置のコンピュータ（またはCPUやMPU）が記憶媒体に格納されたプログラムコードを読み出し実行することによっても、達成されることは言うまでもない。この場合、記憶媒体から読み出されたプログラムコード自体が前述した実施形態の機能を実現することになり、そのプログラムコードを記憶した記憶媒体は本発明を構成することになる。また、コンピュータが読み出したプログラムコードを実行することにより、前述した実施形態の機能が実現されるだけでなく、そのプログラムコードの指示に基づき、コンピュータ上で稼働しているオペレーティングシステム(OS)などが実際の処理の一部または全部を行い、その処理によって前述した実施形態の機能が実現される場合も含まれることは言うまでもない。

【0065】

さらに、記憶媒体から読み出されたプログラムコードが、コンピュータに挿入された機能拡張カードやコンピュータに接続された機能拡張ユニットに備わるメ

モリに書込まれた後、そのプログラムコードの指示に基づき、その機能拡張カードや機能拡張ユニットに備わるCPUなどが実際の処理の一部または全部を行い、その処理によって前述した実施形態の機能が実現される場合も含まれることは言うまでもない。

【0066】

本発明を上記記憶媒体に適用する場合、その記憶媒体には、先に説明したフローチャートに対応するプログラムコードが格納されることになる。

【0067】

【発明の効果】

以上説明したように、本発明によれば、他サイトのプリンタのカラーマッチング出力をシミュレートすることができる。

【図面の簡単な説明】

【図1】

モニタ色空間（モニタRGB）または印刷色の色空間（印刷色CMYK）をプリンタ色空間（プリンタCMYK）へ変換する色変換処理を示す図、

【図2】

図2はデバイスプロファイルの構造例を示す図、

【図3】

実施形態のネットワークシステムの構成例を示す図、

【図4】

ユーザインターフェイスの一例を示す図、

【図5】

シミュレーション出力処理を示すフローチャート、

【図6】

プロファイル設定処理の詳細を示すフローチャート、

【図7】

プロファイル設定の詳細を示すフローチャート、

【図8】

シミュレーション出力処理の詳細を示すフローチャート、

【図9】

PDLデータの解析処理の詳細を示すフローチャート、

【図10】

カラーマッチング処理の詳細を示す図、

【図11】

第2実施形態のネットワークシステムの構成例を示す図、

【図12】

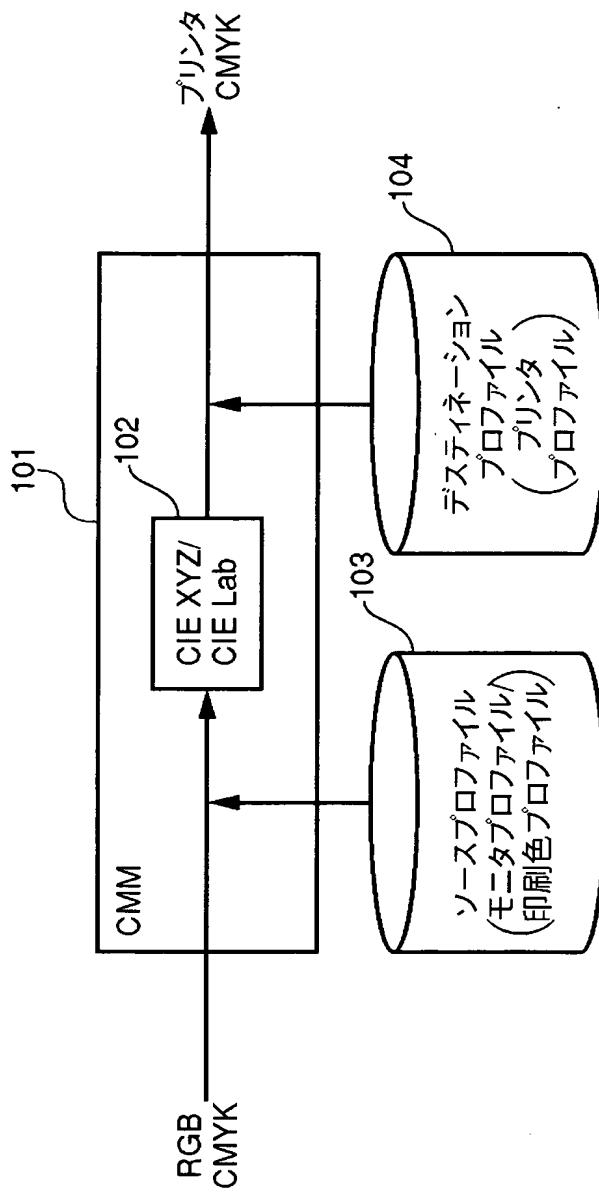
シミュレーション出力処理の詳細を示すフローチャート、

【図13】

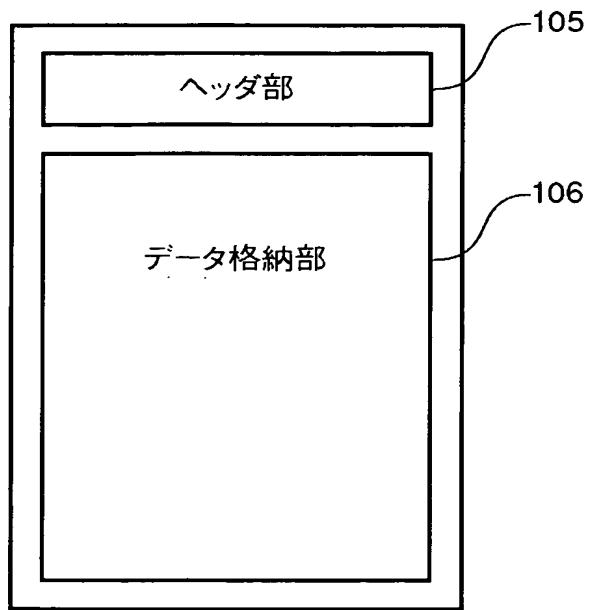
PDLデータの解析処理の詳細を示すフローチャートである。

【書類名】 図面

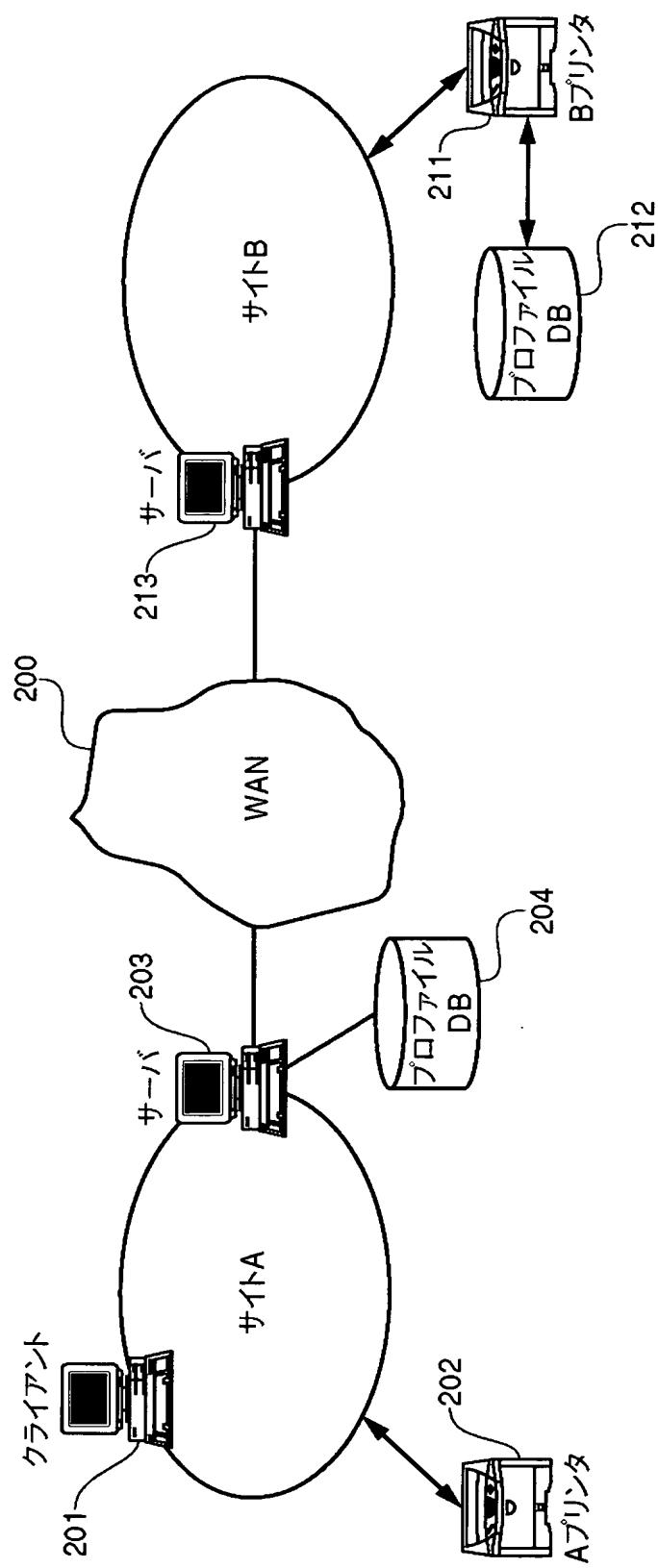
【図 1】



【図 2】



【図 3】

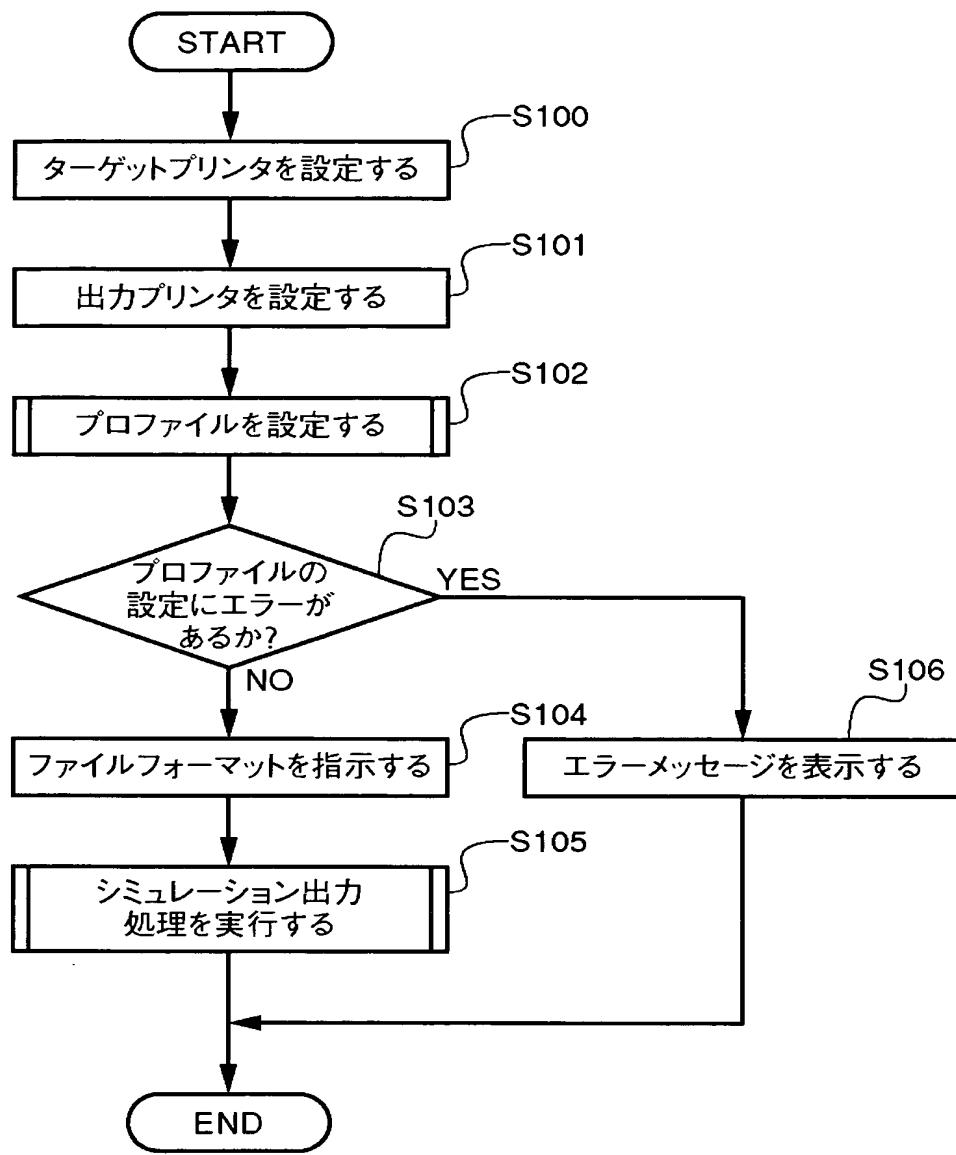


【図4】

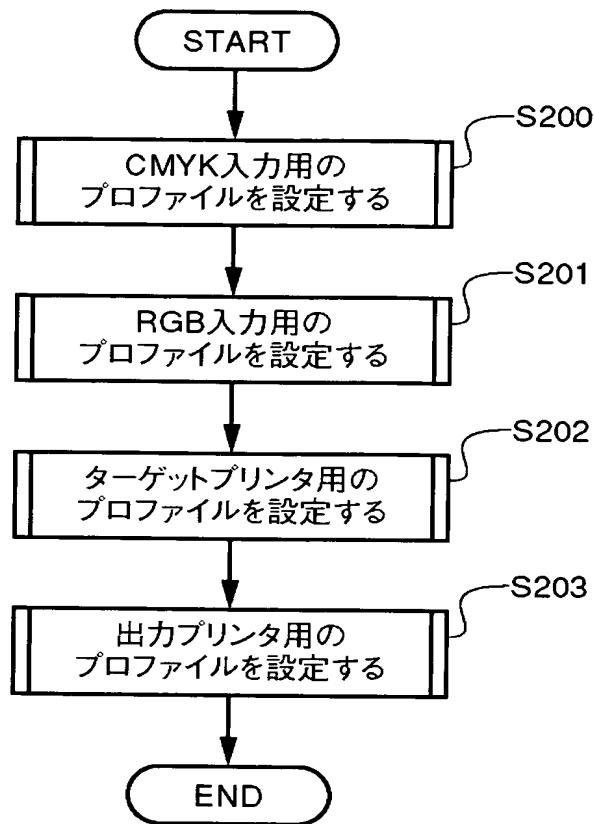
シミュレーション出力設定

ターゲットプリンタ	Bプリンタ(サイトB)	▼		
出力プリンタ	Aプリンタ	▼		
プロファイル設定	CMYK入力	Japan Color	▼	
	RGB入力	sRGB Monitor	▼	
	シミュレーション ターゲット	Bプリンタ	▼	
	プリンタ	Aプリンタ	▼	
ファイル設定	TIFF	▼		
			キャンセル	OK

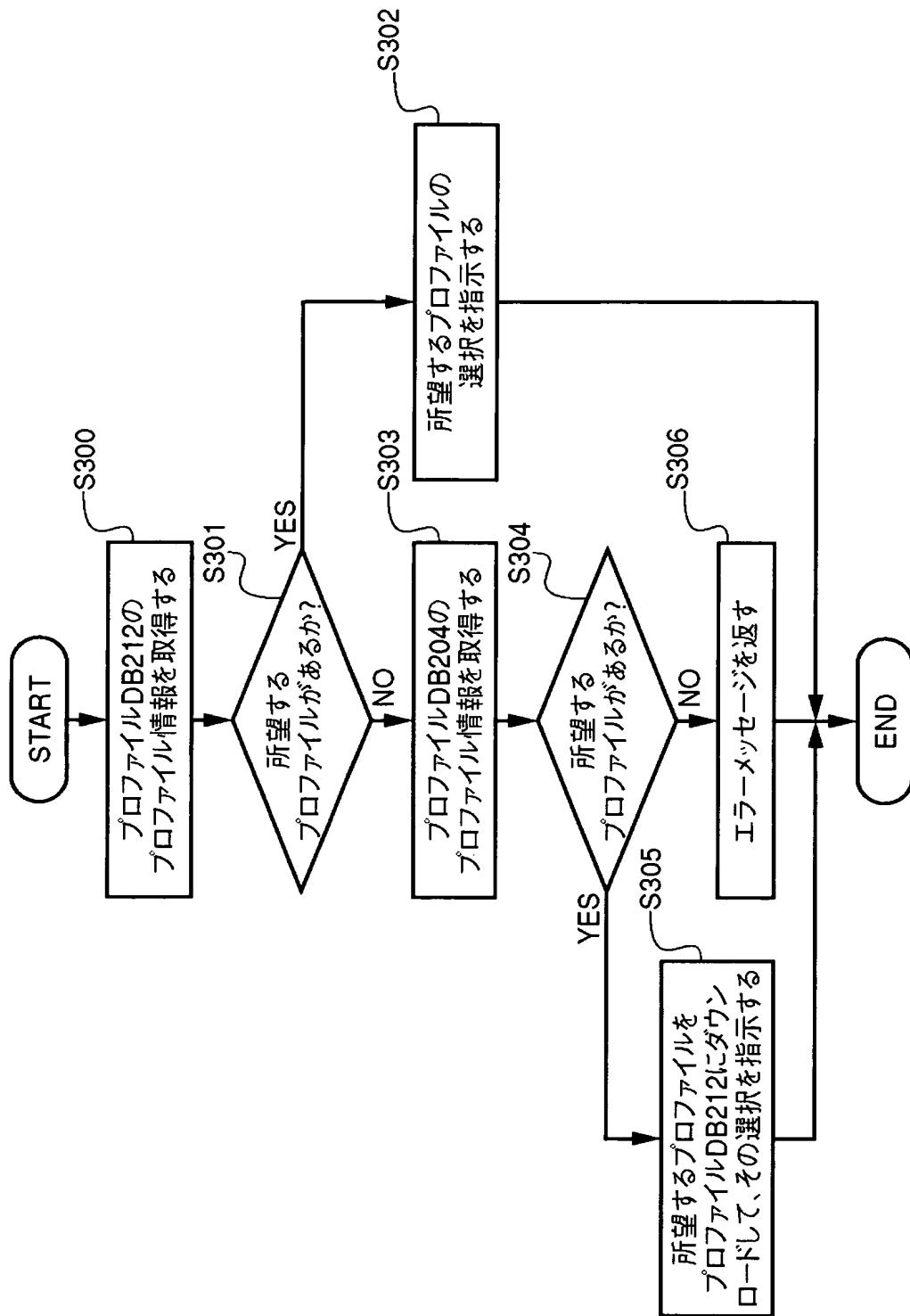
【図5】



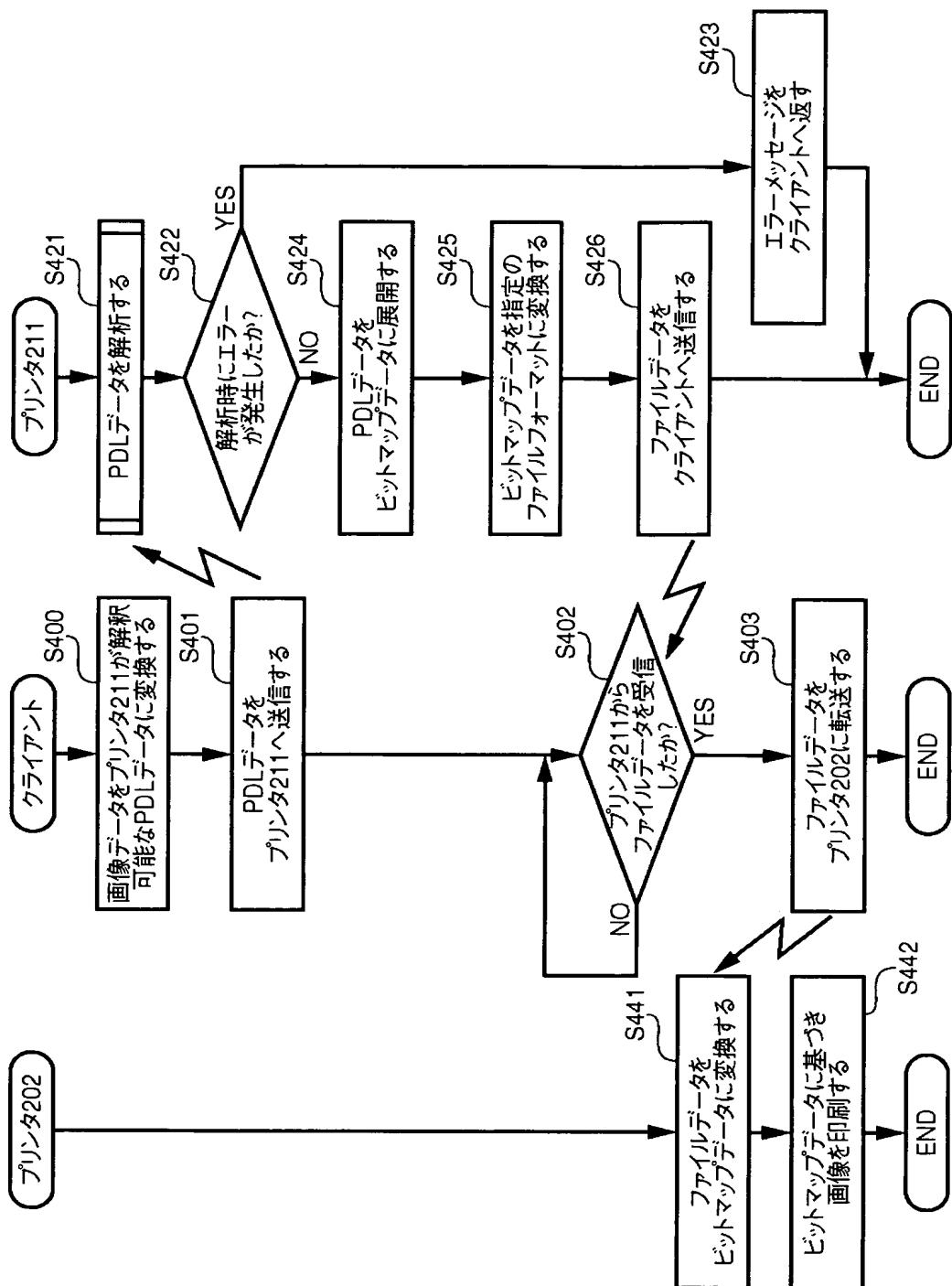
【図6】



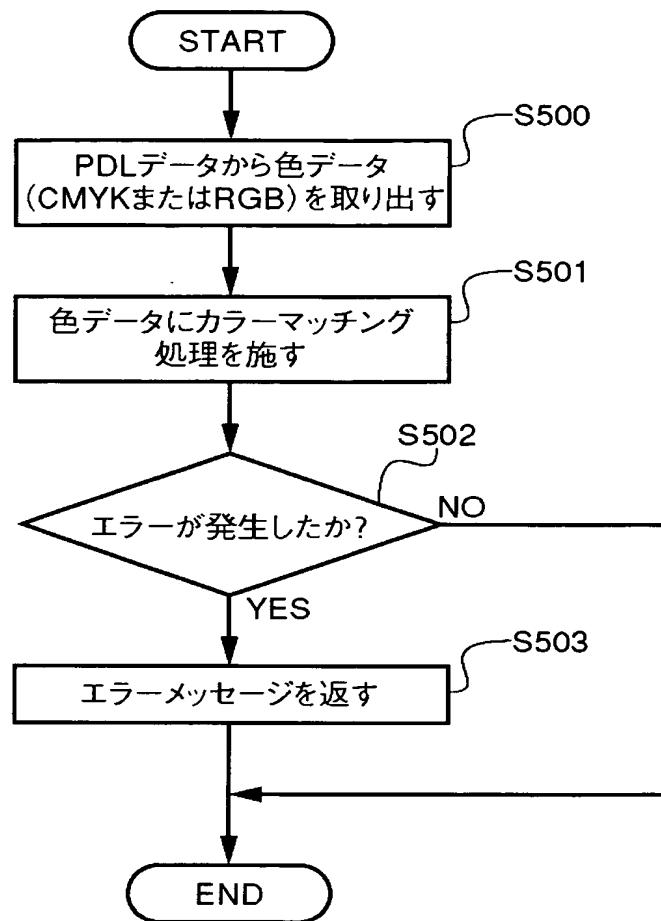
【図7】



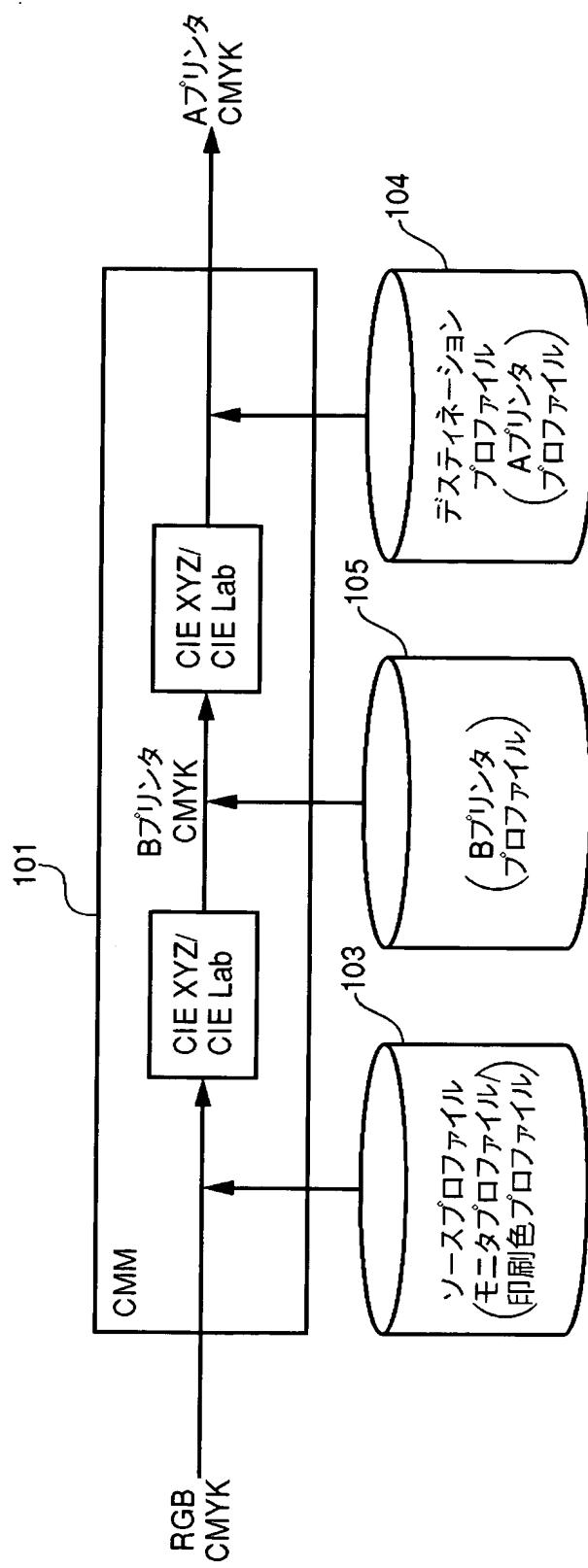
【図8】



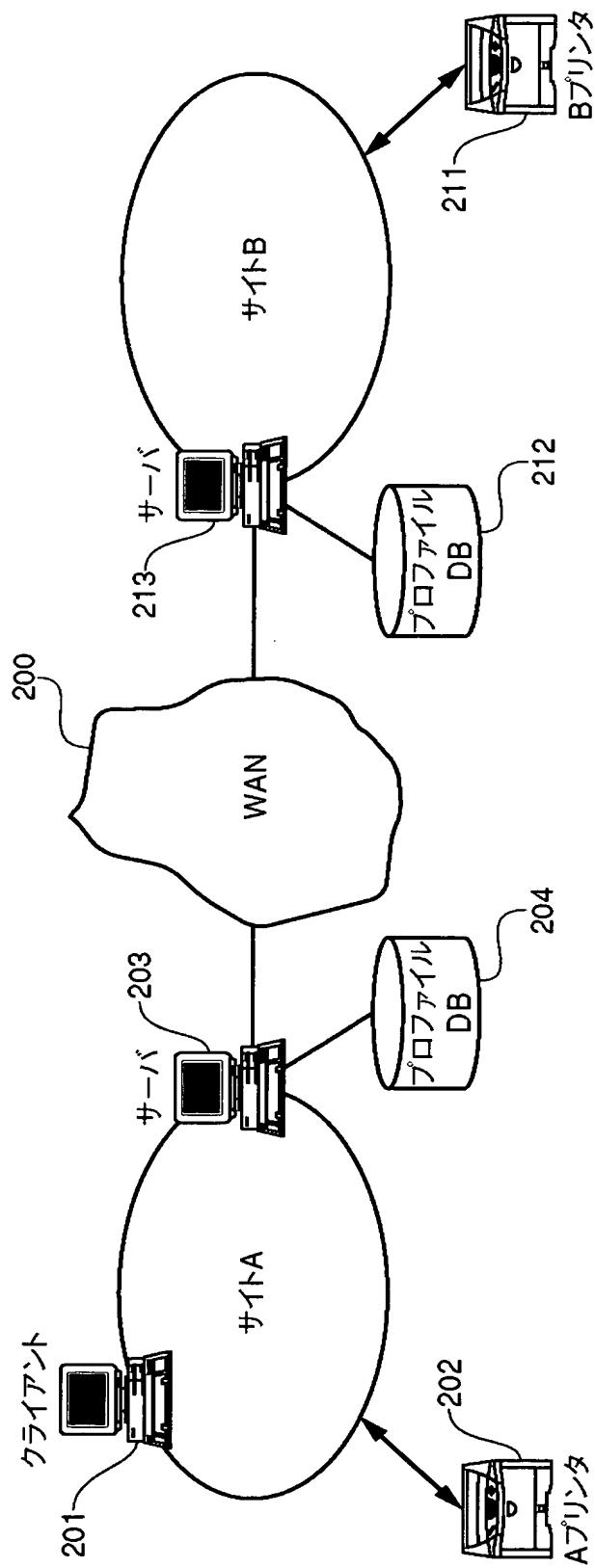
【図9】



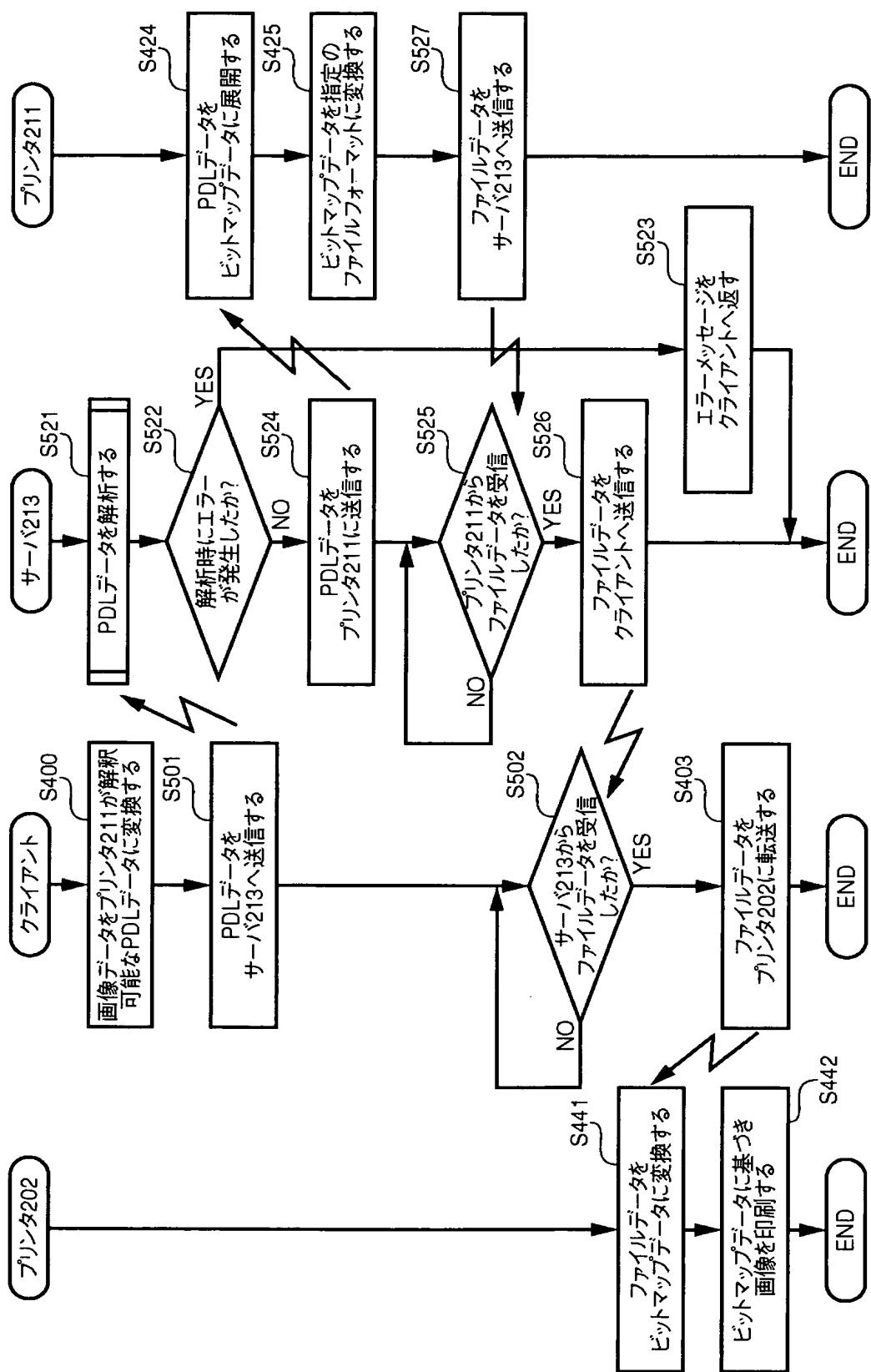
【図10】



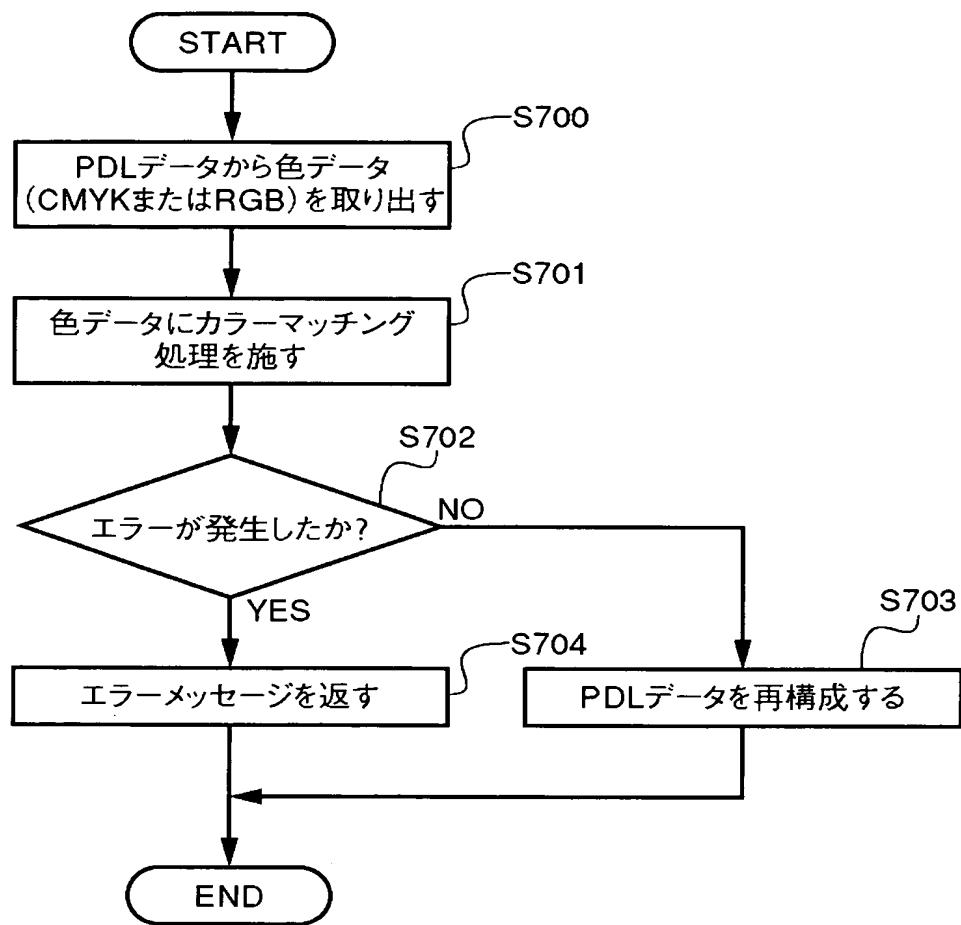
【図11】



【図12】



【図13】



【書類名】 要約書

【要約】

【課題】 インターネットなどの普及により、他サイトにあるプリンタで画像を形成することが可能になったが、遠隔地（他サイト）のプリンタのカラーマッチング出力をシミュレートすることが望まれる。

【解決手段】 クライアント201は、シミュレーションの対象にするプリンタ、シミュレーション出力を行わせる自サイトのプリンタ、および、シミュレーション出力のカラーマッチングに必要なプロファイルをユーザに選択させる。そして、選択されたプロファイルをネットワーク上のプロファイルデータベース204、212から検索し、その使用を、シミュレーション対象のプリンタ211に指示した後、プリンタ211にシミュレーションすべき画像データを送信し、プリンタ211から返される画像データをシミュレーション出力用のプリンタ202に転送する。

【選択図】 図3

特願2002-318217

出願人履歴情報

識別番号 [000001007]

1. 変更年月日 1990年 8月30日
[変更理由] 新規登録
住 所 東京都大田区下丸子3丁目30番2号
氏 名 キヤノン株式会社